

広報

心の通う福祉のまちづくり



社会福祉協議会だより

さつま町のふくし

No.58 社会福祉法人 さつま町社会福祉協議会 令和3年9月発行

発行・編集 さつま町宮之城屋地2117-1(宮之城ひまわり館内) TEL 0996-52-1123 FAX 0996-52-1148



↑ 鶴田小学校 4年生総合的学習 ↓



↑ 盈進小学校 4年生総合的学習 ↓



目次

- 表紙……………・鶴田小学校・盈進小学校での総合的学習のようす
- 2 P……………・理事会・評議員会の報告, 役員の異動について
- 3 P……………・令和2年度社会福祉法人さつま町社会福祉協議会決算報告
- 4 P……………・社会福祉協議会会費納入へのご協力のお礼とお礼, 日赤会費へのご協力のお礼,
総合的学習の時間について, 緊急小口資金・総合支援資金について
- 5 P……………・福祉ボランティア体験学習中止のお知らせ, ボランティア活動報告,
ボランティア活動保険広告
- 6 P……………・ご近所ふくしだより
- 7 P……………・香典返し, 篤志寄付, 備品貸し出しの紹介
- 8 P……………・エコキャップ収集について (お願い), 心配ごと相談・無料法律相談の紹介,
編集後記

【令和3年度第1回理事会の報告】

令和3年6月2日（水）

午後2時～ 宮之城ひまわり館

令和2年度さつま町社会福祉協議会事業報告・決算報告、さつま町社会福祉協議会職員の職場におけるハラスメントの防止に関する規定の制定、さつま町社会福祉協議会評議員候補者の推薦、令和3年度第1回評議員会開催について、原案通り承認を受けました。

【令和3年度第2回理事会の報告】

令和3年6月16日（水）

午後4時～ 宮之城ひまわり館

さつま町社会福祉協議会会長の選定、さつま町社会福祉協議会副会長の選定について、原案通り承認を受けました。

会長：二階堂 清一（再任）

副会長：大園 良正（再任）

【令和3年度第1回評議員会の報告】

令和3年6月16日（水）

午後2時～ 宮之城ひまわり館

令和2年度さつま町社会福祉協議会事業報告・決算報告、さつま町社会福祉協議会理事・監事の選任について、原案通り承認を受けました。



【役員の異動】

役員について、次の方々が退任・新任となりました。退任された方につきましては、これまでご尽力くださりありがとうございました。新任の方につきましては、今後ともよろしくお願いいたします。

（敬称略）

【退任】

理事…上別府 裕人

（元区公民館長連絡協議会副会長）

理事…木原 実久

（元主任児童委員）

監事…岸良 明夫

（元さつま農業協同組合職員）

評議員…丸口 憲一

（元中津川区公民館長）

評議員…内堀 茂子

（元ボランティア団体代表）

評議員…田中 俊徳

（元町高齢者クラブ連合会会長）

評議員…四位 芳彦

（元町身障者福祉連絡協議会会長）

評議員…谷山 章子

（元町母子寡婦福祉会代表）

評議員…山内 茂幸

（元町手をつなぐ育成会会長）

評議員…中野 幸男

（元民生児童委員）

（元町民児協副会長）

【新任】

理事…木下 敬子

（永野区公民館長）

理事…城森 直人

（ひいらぎ会理事長）

監事…上間 幸治

（元さつま町役場職員）

評議員…今東 清光

（中津川区公民館長）

評議員…福永 レイ子

（ボランティア団体代表）

評議員…下大迫 次男

（町高齢者クラブ連合会会長）

評議員…舟倉 武則

（町身障者福祉連絡協議会会長）

評議員…室屋 満子

（町母子寡婦福祉会代表）

評議員…川津 充弘

（町手をつなぐ育成会副会長）

評議員…永田 まり

（民生児童委員（町民児協副会長）

評議員…木原 実久

（太陽福祉センター館長）

令和2年度 社会福祉法人 さつま町社会福祉協議会 決算報告 (単位:円)

資金収支内訳表

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

勘定科目 (大区分)		社会福祉事業区分	公益事業区分	収益事業区分	内部取引消去	合計
事業活動による収支	収入					
	会費収入	4,355,100	0	0	0	4,355,100
	寄付金収入	2,898,000	0	0	0	2,898,000
	経常経費補助金収入	32,613,000	0	0	0	32,613,000
	共同募金配分金収入	3,018,927	0	0	0	3,018,927
	受託金収入	58,683,525	51,830,484	0	0	110,514,009
	貸付事業収入	522,000	0	0	0	522,000
	事業収入	2,417,708	729,300	261,180	0	3,408,188
	負担金収入	32,696,887	0	0	0	32,696,887
	介護保険事業収入	36,984,729	19,085,750	0	0	56,070,479
	障害福祉サービス等事業収入	6,839,430	0	0	0	6,839,430
	受取利息配当金収入	6,444	134	0	0	6,578
	その他の収入	1,222,414	0	0	0	1,222,414
	事業活動収入計	182,258,164	71,645,668	261,180	0	254,165,012
	支出					
	人件費支出	117,676,950	55,826,639	0	0	173,503,589
	事業費支出	25,639,235	3,428,767	307,019	0	29,375,021
	事務費支出	24,900,980	11,231,299	10,900	0	36,143,179
	貸付事業等支出	590,000	0	0	0	590,000
共同募金配分金事業費	3,024,520	0	0	0	3,024,520	
助成金支出	3,195,640	0	0	0	3,195,640	
支払利息支出	8,406	0	0	0	8,406	
その他の支出	0	0	0	0	0	
事業活動支出計	175,035,731	70,486,705	317,919	0	245,840,355	
事業活動資金収支差額	7,222,433	1,158,963	-56,739	0	8,324,657	
施設整備等収支	収入					
	施設整備等活動収入計	0	0	0	0	0
	支出					
施設整備等活動支出計	0	0	0	0	0	
施設整備等活動資金収支差額	0	0	0	0	0	
その他の活動による収支	収入					
	事業区分間繰入金収入	0	330,000	0	-330,000	0
	その他の活動収入計	0	330,000	0	-330,000	0
	支出					
	基金積立資産支出	100	0	0	0	100
	積立資産支出	650,098	250,000	0	0	900,098
	事業区分間繰入金支出	330,000	0	0	-330,000	0
その他の活動による支出	4,043,760	1,303,080	0	0	5,346,840	
その他の活動支出計	5,023,958	1,553,080	0	-330,000	6,247,038	
その他の活動資金収支差額	-5,023,958	-1,223,080	0	0	-6,247,038	
予備費支出	0	0	0	0	0	
当期資金収支差額合計	2,198,475	-64,117	-56,739	0	2,077,619	
前期末支払資金残高	8,806,714	3,945,702	601,007	0	13,353,423	
当期末支払資金残高	11,005,189	3,881,585	544,268	0	15,431,042	

※事業活動内訳表, 貸借対照表内訳表, 財産目録等, 詳細については, ワムネット (インターネット) で公表しておりますのでご覧ください。

【さつま町社会福祉協議会会費へのご協力をお願い】

例年、さつま町社会福祉協議会の会費納入へのご協力をくださり、誠にありがとうございます。今年度も引き続き、さつま町社会福祉協議会会費へのご協力をくださり誠にありがとうございました。ご協力くださいました会費は、**地区社会福祉協議会（各区公民館）の地域福祉活動助成を始め、地域福祉活動推進の為に活動費**として、活用させていただいております。

さつま町社会福祉協議会のホームページも、ぜひご覧ください。



【日本赤十字社会費へのご協力のお礼】



日本赤十字社会費へのご協力をありがとうございました。毎年、5月を赤十字運動月間として、会費募集活動をさせていただいております。さつま町におきましては、3,486,500円のご協力をいただきました。ご協力くださいました赤十字会費は、**災害時の救援物資支援活動、献血事業、海外協力事業等**、幅広い事業に役立てられます。

今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【総合的学習について】

鶴田小学校と盈進小学校へ、総合的学習の一環として出向きました。鶴田小学校では4年生の児童の皆さんと、「ふくしについて」、「車椅子体験」、「ボランティアについて」の学習をしました。

盈進小学校では4年生の皆さんと「車椅子体験」、「認知症について」の学習を行いました。

児童の皆さんは一生懸命に話を聞いてくれ、とても有意義な時間になったと思っています。



※新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業により、生活資金でお悩みの皆さまへ

一時的な資金の緊急貸付に関するご案内

各都道府県社会福祉協議会では、低所得世帯等の方々に対して、生活費等の必要な資金の貸付を行う、生活福祉資金貸付制度を実施しています。

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により生活資金でお悩みの方々に向けた、緊急小口資金等の特例貸付を実施します。

特例貸付の具体的な内容のお問合せや貸付のご相談は、さつま町社会福祉協議会までご連絡ください。

さつま町社会福祉協議会（宮之城ひまわり館）電話：0996-52-1123

所在地：さつま町宮之城屋地2117-1

令和3年度福祉ボランティア体験学習 中止のお知らせ

例年、夏休み期間中（7月中旬から8月末日にかけて）町内の中学校及び高等学校を中心に福祉ボランティア体験学習を実施しておりましたが、本年度も新型コロナウイルス感染状況を考慮し、残念ですが、感染拡大防止の為中止とさせていただきます。

来年度の実施については、感染状況を考慮しながら、前向きに検討したいと考えておりますのでご理解の程よろしくお願ひします。



【ボランティア活動ありがとうございました】

7月10日未明の、大雨災害による床上浸水等の被害に対し、薩摩中央高校の生徒の皆さん22名と先生方5名が、被災されたお宅の家財運び出しや、汚泥清掃にご協力下さいました。暑い中、一生懸命に作業され、あっという間にきれいになりました。被災宅の方も、とても喜んでおられました。本当にありがとうございました。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

令和3年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入！！

保険金額・年間保険料（1名あたり）

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術 保険金	入院中の手術 外来の手術	65,000円 32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
		地震・噴火・津波による死傷	X	O
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)	
年間保険料			350円	500円

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増引適用

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

商品パンフレットは
コチラ
(ふくしの保険ホームページ)



ボランティア行事用保険

送迎サービス補償

福祉サービス総合補償

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

(傷害保険)

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03 (3349) 5137
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03 (3581) 4667 FAX: 03 (3581) 4763
受付時間: 平日の9:30~17:30 (12/29~1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(S)20-12302 2020.12.28 作成

ご近所福祉 だより



**支え合いマップづくりに取り組んで
くださっている地域の紹介です。**

西手公民会

4月から毎月1回、コロナ禍対応型の支え合いマップ見直しを行いました。前回作成した支え合いマップを掲示し、お互いに距離を取りながら情報を出し合い、社協職員が地図へ書き込みました。平成18年の水害時の経験から、台風等の災害時の対応についての意見もあり、今後は関係機関と連携しながら防災への取り組みへとつないでいく予定です。



船木区

コロナ禍のため、昨年度は独自で地域の見守りについて話し合いがなされた船木区福祉部会では、今年度は一昨年の地図を修正する形での見直しとなりました。公民会毎に参加者同士で距離を取り、住民主体で話し合いが進められました。参加者は前回から入れ替わりが多く、初めての参加者も多かったものの、経験者がうまくりードして有意義な話し合いになりました。



城之口公民会

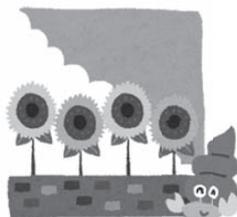
5月13日に説明会、6月27日に支え合いマップづくりを行いました。城之口公民会では自主防災組織の『おすわ会』が活動中であり、日常の安否確認から災害時等の対応まで、公民会でより効果的な活動につなげていくために支え合いマップづくりを計画されました。話し合いを進めていく中で、実際の本人の状況を聞いたところ、支援される側でなく支援する側であったことが分かったり、地理的により近所の方を見守り担当者としてつなぐことができた事例も出てきました。ここで話し合った内容をもとに、城之口福祉部会が様々な活動につなげていかれることに期待しています。



柗野区

今年度で取り組み8年目となる、支え合いマップの見直しが行われました。昨年と比較すると、施設入所等で住人がいなくなり、空き家になった住宅が増加し、今後の活用が課題であるなどといった意見が出されました。定期的に管理がなされているとのことなので、移住者等への活用に向けて、何か良い方法がないか模索する必要が感じられました。

**さつま町社会福祉協議会
では、支え合いマップづく
りの支援を行っております。
お気軽にご相談ください。**



皆様の善意に
感謝申し上げます

社会福祉協議会では、皆様方よりいただきました寄付を、地域福祉の向上のために活用させていただいております。

(令和3年4月1日)

令和3年6月30日受付分)

香典返し寄付

54万円 56件

寄付者名(故人名)《敬称略》

(町内は大字、町外は住所地)

桑園 憲一(久富木) 故 桑園トシエ
税所美代子(宮城屋地) 故 税所 義春
太田 妙子(船木) 故 柿園フエ子
遠矢 徳博(二渡) 故 遠矢 公子
小野原博幸(平川) 故 小野原博士
米澤 喜美(二渡) 故 米澤 美恵
谷口 照則(求名) 故 谷口 キリ
田島いそ子(求名) 故 田島健次郎
栗野 福盛(柏原) 故 栗野 辰枝
室屋 成人(鶴田) 故 室屋 和夫
川畑トミ子(二渡) 故 川畑 國男
市来 信治(時吉) 故 市来 トミ

種子田ツユ子(柏原) 故 種子田 覺
外園アツミ(虎居) 故 内 タル
祁答院瑞枝(鶴田) 故 祁答院勝徳
折小野幸博(二渡) 故 折小野富江
谷口 広次(宮城屋地) 故 谷口タツエ
郡山フミ子(湯田) 故 古別府シゲ子
富園クミ子(白男川) 故 富園 満
田中 廣己(宮城屋地) 故 田中 節子
永山美枝子(中津川) 故 米増 サカ
角 一好(虎居) 故 角 有樹雄
阿多 良二(白男川) 故 阿多マツエ
平 志摩子(宮城屋地) 故 平 幸二
橋口久美子(柏原) 故 橋口 兼哉
下深迫重徳(虎居) 故 下深迫久子
前田 徳継(山崎) 故 前田 清徳
淵下 卓也(神子) 故 淵下 サエ
貴島 晃人(求名) 故 安井 セツ
轆轤 正伸(船木) 故 轆轤 ツル
松元 立哉(宮崎県) 故 松元 エミ
渡邊 公子(船木) 故 渡邊 三則
川野 恵子(中津川) 故 川野 豊治
福田 小鳳(湯田) 故 福田 洋一
東 義弘(時吉) 故 東 梅
川上 勝男(求名) 故 川上 正子
前田 昌秀(神子) 故 前田 昌和
神馬場 勉(中津川) 故 神馬場幸江
別府 充幸(船木) 故 別府 ナヲ

村田 修二(虎居) 故 村田 道代
上別府由美子(摩内町) 故 上別府江美
種子田 稔(求名) 故 種子田孝子
島子 正行(虎居) 故 島子スミエ
西 ミツ子(久富木) 故 西 健一
山口 仁志(求名) 故 山口 清一
大野多恵子(湯田) 故 大野 健一
大野ツル工(神子) 故 大野 松男
宮之脇 隆(霧島市) 故 宮之脇良子
松永 妙子(永野) 故 松永 博志
迫田 清光(宮城屋地) 故 迫田 弘子
北野 和哉(鹿児島市) 故 北野 法子
小田 チサ(柏原) 故 小田 満
玉利 孝子(求名) 故 玉利 宏太
関 憲一郎(宮城屋地) 故 関 律子

匿名希望 2件

篤志寄付

2万3千62円 3件

寄付者名《敬称略》

- ・ 深水雅二
- ・ 平川工友会
- ・ 花吉 孝志(物品寄付)

【備品をご利用ください】

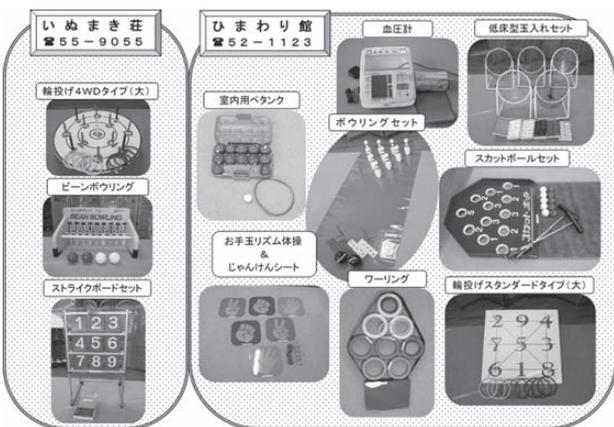
(車椅子・レクリエーション用具・高齢者疑似体験セット等)

さつま町社会福祉協議会では、さつま町内在住の方を対象に、車椅子やレクリエーション用具の貸し出しをしております。

レクリエーション用具は、無料で貸し出ししており、車椅子は一ヶ月間だけ無料で貸し出ししております。

お気軽に社会福祉協議会事務局にお問い合わせください。

電話 52-11123



キャップ提供者様へのお願い

エコキャップ運動へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
現在提供していただくキャップの中に一部エコキャップ以外の物が混入している場合がございます。
ご提供していただいている皆様には、以下の点にご配慮いただきご協力賜りますようお願い申し上げます。

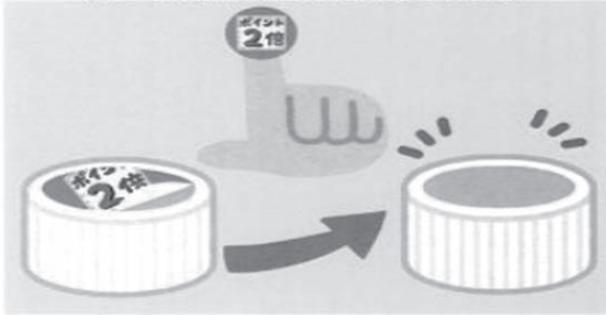
①金属類（アルミ、鉄等）やピン、缶は入れずにご提供ください



②ペットボトル以外のキャップは入れずにご提供ください



③シールはできるだけ取ってご提供ください



④汚れたキャップはできるだけ洗い、乾燥させてからご提供ください



【エコキャップについてお願い】

日頃から、エコキャップ（ペットボトルのふた）収集にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

ご協力をいただいているにもかかわらず、エコキャップ回収業者からお願いがありました。エコキャップを粉砕する機械の故障防止の為、①標準的な大きさ以外のキャップを混入しないこと。②キャップを洗浄してもらいたいこと。以上2つの点について、何卒ご理解の上ご協力をよろしくお願いいたします。

【心配ごと相談】

※予約は必要ありません。
相談員：さつまくらし・しごと
サポートセンター職員
場所：宮之城ひまわり館 相談室
日時：毎週木曜日 10時～12時

【無料法律相談】

※事前に予約が必要です。
電話：(代) 5 2 ~ 1 1 2 3
相談員：弁護士
場所：宮之城ひまわり館 相談室
日時：毎月 第3木曜日
午後1時30分～4時30分
※お気軽にご相談ください。

編集後記

7月には未明から大雨警報から大雨特別警報へと変わり、早朝から避難すべき事態となり、そして、鶴田ダムの緊急放流もあるのではと、非常に気を揉んだ今年の梅雨時期でした。また、各地で例年にないとまった大雨が続き、各地で大きな災害が発生しました。被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。被災地の皆様の、一日でも早い復興をお祈りします。

また、新型コロナウイルスのクラスターが、鹿児島県でも再発するなど、いまだ予断を許さない状況です。日頃の、予防対策をしっかりと行いたいところです。

さて、広報誌第58号を発行いたしました。発行にご協力くださいました方々に感謝申し上げます。

安心して暮らせる町づくりの為に、有用な情報も取り入れながら、より見やすい誌面づくりをしていきたいと考えていますので、ご意見をぜひお聞かせください。